

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。但し、そのお申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。なお、同意の有無が今後の治療等に影響することはありません。

三次治療を施行した特発性血小板減少性紫斑病（ITP）患者の解析に関する研究

1. 研究の対象

2014年4月1日から2023年10月31日までに東海大学医学部付属八王子病院でITPと診断された患者

2. 研究実施期間

実施許可日から2024年12月31日

3. 研究目的・方法

目的：ITP患者さんでは最初の治療（一次治療）、次の治療（二次治療）を受けても治療効果が不十分である、治療の副作用により継続できない、などの理由によりさらにその次の治療（三次治療）が必要になることがあります。下記の診療情報を利用し、三次治療が必要になるITP患者さんはどのくらいいるのか、また三次治療が必要になる理由を明らかにして、どのような患者さんで三次治療が必要になるのかを調べます。

方法：この研究に使用する情報として、診療情報から項目4に記載する情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・ 試料：該当なし
- ・ 診療情報等：年齢、性別、診断名、併存疾患、治療内容、検査結果、治療合併症、転帰

5. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため開示すべき利益相反はありません。

6. お問い合わせ先

東海大学医学部附属八王子病院 （電話：代表 042-539-1111 PHS：5491）

研究責任者 血液腫瘍内科 横山 健次

問い合わせ担当者 血液腫瘍内科 横山 健次